

マスターズ広島 News Letter

創刊号（2010年8月31日）
発行：「広島大学マスターズ広島」事務局

【目次】

1. 代表幹事からのご挨拶（渡辺一雄）
2. 設立総会及び懇親会の開催状況
3. 「秋の例会」開催のご案内について
4. 広島大学の教養コア科目の「平和科目」の担当について
5. 本会のホームページのご案内について
6. 広島大学校友会に団体登録
7. 会報「マスターズ広島 News Letter」の発行について
8. 会員の拡大についてご協力をお願い

1. 代表幹事からのご挨拶

広島大学マスターズ代表幹事 渡辺一雄



私たちは、教育・研究、学会・社会貢献、研究費調達などの義務から自由になり、ゆとりを持って大学や社会を見つめることができる立場になりました。本会は、第一は会員の交流と親睦、第二はこれを通じた地域社会及び広島大学への貢献を目的に設立されました。大学が大きな変革を迫られる中、われわれ元教職員の知識、経験が、大学コミュニティーの一角として生かせるなら嬉しいことです。これには柔軟な組織であることが大切で、交流と親睦を第一義とするゆえんです。

いま大学も社会も急速な情報化、グローバル化の中で未曾有の厳しい状況に置かれたと認識しています。とりわけ市場原理のもとでの過度の映像化、デジタル化は学問の重みを奪うのではないかと、ヒトという生物が作る社会はこれに適應する力をなお保

持しているのか、私にはこの疑問が拭えません。

「広島に文化講座はいくらもある」、「いまさら仲良しクラブでもなかろう」、「現役から煙たがられたくない」、——こうした影の声といつも同居です。しかしいま現役をとり巻く状況は私達の頃と比較にならぬほど厳しく、教育・研究の源泉である「ゆとり」がすっかり奪われつつあります。また、各種の市民講座も20年以上を経て、かつての活力を失い気味とも聞きます。こうした中でわれわれにまだ何かできるのではないかと、協力して努力する方法はないか、という思いが私を勇気づけます。

会員の募集は広島市在住者からご案内から始めましたが手順上のことです（それでも実に512名）。広島大学に帰属意識を持たれるより多くの方々のご参加を心から歓迎するものです。そのためにも「信頼できる会」を目指す努力が大事です。いま周辺地域への拡大、漏れや物故者の処理などが課題です。

運営は、当面は幹事7名に加えて、随時、当該の専門分野の「協力会員」のご助力を得て機動的に行う考えです。結果は会報やウェブでお知らせし、年に一度、「総会に懸ける」ことで闊達なご意見、ご修正を期待するものです。

4年前、広島大学本部所在地、東広島市に在住者による「広島大学マスターズ」が設立され、引き締まった活動を示しています。本会は大規模都市圏をカバーするが故の「メタボな弟分」に墮することがないよう戒めながら、よりよい協力を目指します。弟分を温かく見守って下さると幸甚です。

2. 設立総会及び懇親会の開催状況

「広島大学マスターズ広島」の設立総会が以下のように開催されました。

- 日時：平成22年8月7日（土）14：00－16：00
場所：広島大学東千田キャンパス 東千田総合校舎2階207講義室
次第：1. 開会の辞
2. 来賓挨拶
 浅原利正（広島大学長）
 金田 晋（広島大学マスターズ代表幹事）
3. 議題
 ①議長の選出
 ②会則案について
 ③入会状況について
 ④役員案について
 ⑤協力会員について
 ⑥事業計画案について
 ⑦予算案について
 ⑧その他
4. 閉会の辞

「広島大学マスターズ広島」の立ち上げに関しまして、5月15日に開催されました発起人会（24名の発起人）での決議を受けまして、これまで鋭意準備を進めてきました。その設立総会が、8月7日、上述のように、東千田キャンパスにおいて、入会申込者87名のうち32名の会員のほか、学長・理事・部局長などの学内関係者とあわせて48名の出席のもとに開催されました。来賓としてご出席いただきました浅原学長、及び東広島で先行されています広島大学マスターズの代表幹事の金田先生からご挨拶いただきました（ご挨拶の概要については、後述の紹介をご参照ください）。

議事に入り、会則案が一部修正のうえ、承認されました。8月7日現在で87名の入会申し込みがあり、発起人会で了承されていました役員案が承認され、新たに2名の監査が決定されました。会則及び役員につきましては、同封の設立総会議事録あるいは本会のホームページ（後述）をご覧ください。

本会の運営に関しましては、幹事会で検討させていただきますが、必要に応じて協力をお願いし、ご相談させていただくために、正会員以外に協力会員をお願いすることがあることが承認されました。

事業計画については、平成22年度は組織を立ち上げたばかりであることから、まずは会員の拡大を図るとともに、会員情報のデータベースを作成し、ボランティア活動として何ができるかを検討するとともに、秋には例会を開催し、さらに会員の親睦と交流を図るための忘年会か新年会を開催することが決定されました。なお、事業計画につき、浅原学長から、学生の就職事情が厳しくなっている折から、「広島大学関西フェニックスの会」（広島大学の卒業生で関西地区在住者が広島大学の在学生の就職支援を行うことを目的の一つとして設立された組織）のように学生の就職支援もお願いしたい、特に研究者を目指す博士課程後期の学生の就職支援についてもご検討くださいとの要望を出されました。また会員からは、大学の在り方に関して、本会から提言を行うようなことも考えてほしいとの意見も出され、今後事業計画については、会員のデータベースを作成し、われわれは何ができるかを勘案して、積極的に検討することになりました。

さらに会員を拡大するため、広島地域以外に在住の元教職員にも声をかけて入会していただくため、各会員から入会の勧誘をしていただきたい旨、事務局からのお願いが了承されました。また本会を広島大学校友会に団体登録することも承認されました。



設立総会会場風景



来賓としてご挨拶いただいた浅原学長

【広島大学の浅原学長のご挨拶（要旨）】

「広島市在住の元教職員の方々が中心となって、生涯学習や社会連携のためのボランティア組織を立ち上げられましたことに、敬意を表したいと思います。」

情報化、グローバル化の時代を迎えて、国立大学を取り巻く環境も厳しくなっています。国立大学としても、社会連携を求められ公開講座を広く地域に紹介するとともに、大学の教育研究を社会に還元することに努めています。大学の教育研究に長年携わってこられた皆さん方の力添えをいただきたいと思います。

広島大学では、第二期中期目標の中で、教養教育の充実や、国際化の目標を掲げています。国際化に関連して、日本人学生の海外への留学を増やすとともに、海外の学生も積極的に受け入れるために、短期のプログラムで夏季等の休暇中に受け入れることを検討しています。休暇中に日本事情や日本語指導の授業を開講することで、現職の先生方の負担が増えないように、広島大学マスタースや広島大学マスタース広島の皆さんの力をお借りできればと考えています。

教養教育の充実や留学生の受け入れのために、大学の機能を多様化するとともに、質の充実を求められていることから、是非とも元教職員の皆さんのご協力をお願いします。」

【広島大学マスタース代表幹事の金田先生のご挨拶（要旨）】

「東広島市在住の元教職員により、4年半前に広島大学の社会連携と各種事業を支援するとともに、街づくりに協力したいという思いで広島大学マスタースを立ち上げました。大学のある街にふさわしい街づくりに協力したいというのが発足の理由です。」

これまで市民講座、生涯学習講座への講師の派遣、年に1回の総会、年に2回から3回の例会の開催により、会員間の交流を図るとともに、広島大学マスタース通信の発行、等を通じて社会に役立つ活動を検討してきました。

このたび、広島市内でも同じような組織を立ち上がられることになったのは、われわれ東広島市での活動を評価していただいたものと喜んでいきます。東広島市では、生涯学習などの取り組みが遅れていたため、われわれは何でも行うことができましたが、広島市は成熟した都市ですので、ほぼ必要な事業はすべて行われており、これまで取り組んで来られた方は少し疲れておられるのではないかと感じています。こうした状況で、広島大学マスタース広島の皆さんが社会連携や生涯学習事業に積極的に関わられるようになると、地域の再活性化に役立つのではないかと考えています。皆様方のこれからの活動に期待します。」

設立総会に引き続いて、「広島大学マスタース広島」の入会者の交流と親睦のための懇親会が、会員35名のほか、学長・理事・部局長などの学内関係者等11名を含めた46名の出席者のもとに、以下のとおり開催されました。

日 時：平成22年8月7日（土）16：30－18：30

場 所：広島アンデルセン6F デンマークルーム

広島市中区本通7-1

- 次 第：1. 開会の辞
2. 来賓の祝辞
3. 乾杯
4. 懇談
5. 会員の自己紹介
6. 役員の抱負表明
7. 閉会の辞



懇親会の会場風景



乾杯の音頭を取られた原田先生

懇親会では、浅原学長から「広島大学マスターズ広島」が無事にスタートしたことへの祝辞を頂戴しました。引き続き元学長の原田先生に乾杯の音頭を取っていただき、和やかな雰囲気での懇談が始まりました。久しぶりに逢われた方が多く、お一人1分間スピーチで自己紹介が行われました。定年退職後、いろいろなことに取り組んでおられることが分かり、これからは会員の皆さんの協力により、ボランティア活動が一層活発になればと思いました。

3. 「秋の例会」開催のご案内について

会員間の交流と親睦を深めるために、春と秋に例会を開催することにしていますが、第1回の秋の例会は、広島大学博物館を見学後、博物館の館長及びスタッフとの意見交換会を開催することになりました。詳細は、別紙「秋の例会のご案内」を参照して下さい。

日時：平成22年10月9日（土）

プログラム：

- 12：45 広島大学（東広島キャンパス）教育学部正面玄関前集合
- 13：00－14：00 広島大学総合博物館の見学（無料）
- 14：00－15：30 館長の岡橋秀典教授から博物館ができるまでの経緯と現在の活動状況についてご説明いただき、博物館が当面する課題等について博物館のスタッフとの意見交換会を開催

参加ご希望の方は、準備の都合がありますので、9月24日（金）までに、「広島大学マスターズ広島」の事務局宛に、同封の別紙「参加申込用紙」を郵送またはFAXでお送りください。メールでご連絡いただく方は、見学会・意見交換会・交流会への参加の有無をお知らせいただくか、参加申込書の書式を本会のホームページからダウンロードできるようにしますので、それを利用してお申込みいただければ幸いです。

事務局の住所は、本 News Letter の最後のページに記載しています。FAX番号は、082-542-6964、メールアドレスは、masters2@hiroshima-u.ac.jp です。

4. 広島大学の教養コア科目の「平和科目」の担当について

広島大学では、平成23年度から教養教育を見直し、充実する方策を検討されていますが、このたび教養コア科目として、学生の平和に対する意識を涵養し、平和について考える場を提供するために「平和科目群」を立ち上げ、選択必修化することを決められました。このほど、広島大学教養教育本部平和教育部の座長から、東広島の広島大学マスターズと、われわれ広島大学マスターズ広島に対して、平和に関する授業を「平和科目」として開講していただきたいとの依頼がありました。

東広島の広島大学マスターズは、東広島キャンパスにおいて「平和と人間」という科目を設定され、「平和とは何か」を問いかけるオムニバス形式の講義案を検討されています。われわれ広島大学マスターズ広島も、東千田キャンパスで同様の趣旨の授業を開講するため、会員の皆様のご協力をお願い申し上げたいと存じます。

5. 本会のホームページのご案内について

本会の活動状況を広報するために、広島大学のサーバーに本会のホームページを立ち上げさせていただきました。ホームページのアドレスは、次の通りです。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters2/>

ホームページの内容は、会員へのお知らせ欄のほか、趣意書、会則、入会のご案内、組織と事務局、事業概要等についてお知らせする内容になっています。ご覧いただき、お気づきの点がありましたら、事務局までご連絡いただければ幸いです。

6. 広島大学校友会に団体登録

設立総会の決定に基づき、8月9日（月）に本会を広島大学校友会に団体登録をしました。広島大学校友会のホームページ(<http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>)に登録団体として紹介されていますので、ご確認ください。また広島大学の「校友会・同窓会」のホームページのトップページにリンクを張っていただいています。

本会を団体登録したことにより、年2回発行の「校友会だより」や大学の広報誌などを入手できます。3年に1回開催されます校友会の総会に本会から代議員を1名出席させることもできます。

7. 会報「マスターズ広島 News Letter」の発行について

本会の活動状況について会員の皆さんに報告する会報「マスターズ広島 News Letter」を発行することになりました。今回は、設立総会開催後に初めて発行するというので、また設立総会の議事録も同時にお届けする必要があり、全会員に郵送にてお送りさせていただきました。

次号からは、メールアドレスをご連絡いただいています会員の皆様には、郵送料を節約するため、広島大学情報メディア教育研究センターのメーリングリスト・サービスを利用してメールマガジンの形でお送りさせていただく予定です。日頃、メールをあまり利用されない方で、会報を郵送で配布ご希望の方は、本会事務局までメールまたはFAXでご連絡いただければ幸いです。

なお、会報につきましては、本会のホームページにも掲載しますのであわせてご利用いただければ幸いです。

8. 会員の拡大についてご協力のお願い

本会のホームページに「入会のご案内」を掲載させていただいていますので、ご知り合いの教職員のOB・OGの方にご入会を呼びかけていただければ幸いです。入会のご案内、入会申込書、出資金の郵便払込票が必要な方は本会事務局までご連絡いただければ幸いです。

広島大学マスターズ広島事務局

〒730-0053

広島市中区東千田町一丁目1番89号

広島大学東千田地区支援室気付

(FAX) 082-542-6964

(E-mail) masters2@hiroshima-u.ac.jp